

# 村民図書館利用者

## 10,000人を突破



左から、小林館長さん、坂井芳江さん、北みゆ紀さん、高木瞳さん

平成9年7月27日、開館から約3ヶ月で、月潟村民図書館の来館者数が1万人を突破しました。

ちょうど1万人目の来館者となったのは村内の中学2年生、北みゆ紀さん。この日は同級生2人と一緒に遊びにきたところ1万人目となり、小林館長から花束と記念品が送られると、館内に拍手がおこりました。また、一緒に来た同級生にも9,999人目、10,001人目の記念品が送られました。北さんは「図書館に入ったなら、いきなり『一万人目です』と言われてびっくりしたけれど、プレゼントがもらえて嬉しい。」と、友人と共に喜んでいました。3人は図書館が大好きで、開館から数えきれないほど図書館に通い、いつも本を読んだり、ビデオを見たりしているという話を聞き、職員にとっても嬉しい1日となりました。

### 意見箱を設置

よりよい図書館にするため、皆さんの声を聞くこと、意見箱を設置しました。これまでに寄せられた御意見の中から「机が少ない」といった内容のものが多かったので、状況に応じて視聴覚室を半分開放し、臨時学習室にすることを決めました。また、CDを貸し出してほしい」という御意見も多かったため、7月下旬から貸出を始めました。このようにすぐ対応出来るものは、皆さんの意見を取り入れ、実行しています。皆さんもどんどん意見箱を活用してください。

### 夏休み大にぎわい

夏休みが始まり、図書館で一日を通して小・中学生にぎわっています。朝一番に入りたいと開館前から待ち構えている子もいるほど。子供達のお目当ては、コンピュータ。『ゴーノゴーノ、コンピュータ』『アラジン』のCD-ROMは順番待ちができるほどの大人気です。他にもいろんなCD-ROM、ゲームがありますので、是非一度コンピュータを体験してください。

### 映画会 順調に進んでいます

開館から定期的に行ってきた映画会も、もうすぐ10回目になるうとしています。若草物語や小公女など、親子で楽しめる名作が好評でした。今後も名作を定期的に乗映していく予定なので、是非、視聴覚室の大きな画面でご鑑賞ください。

映画会だけでなく、読み聞かせの活動も近々始まります

のでご期待ください。

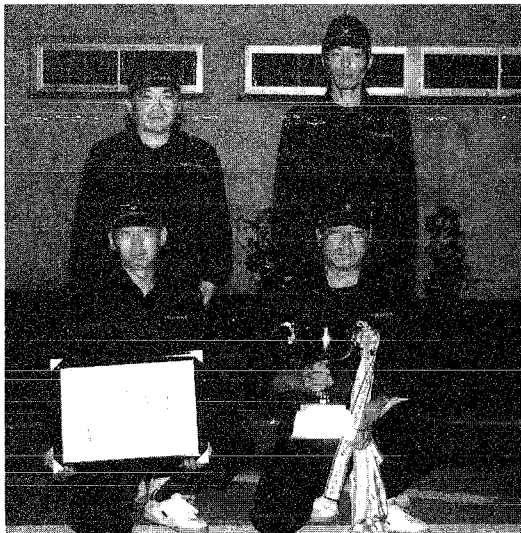
7月より、白根市、小須戸町・味方村・中之口村・潟東村との広域利用も始まり、村外利用者も順調に増えてきています。それに伴い、図書館業務も多様化し、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。しかし、これからも初心を忘れず、皆さんに親しまれる図書館をモットーに努力していきますので、よろしくお願います。

# 郡ポンプ操法競技大会 堂々の演技で優勝

## 第1分団第2部

7月13日、月潟村で行われた小型ポンプ操法競技西蒲原地区大会に、月潟村消防団第1分団第2部（指揮者・樋浦雅彦さん、1番員・関本昌之さん、2番員・田辺利博さん、3番員・関本吉明さん）が出場しました。

当日は、雨天にもかかわらず選手の方々は1カ月間の厳しい訓練の成果を発揮し、見事優勝に輝き、8月10日、西蒲原郡岩室村で開催される県大会に出場し、健闘しました。



優勝杯、賞状を手にする  
後列 右、関本吉明さん 左、田辺利博さん  
前列 右、関本昌之さん 左、樋浦雅彦さん

# 月潟小学校少年消防クラブ員 一日消防士を体験！

先日号で紹介しました月潟小学校少年消防クラブ員のみなさんが、第1回目の研修「一日消防士」を体験しました。

7月31日、連日のように暑い日となりました。

9時30分に白根地区消防署に集合した皆さんは、まず規律訓練にチャレンジしました。きびきびとした行動をする消防士の皆さんの基礎となる規律訓練は、毎日行われています。消防士の皆さんの指導のもと、数班にわかれ、規律訓練を体験しました。学校での号令と違い、大きい声の号令に緊張しながら、きびきな動作に挑戦しました。次に、救急訓練です。三角巾を使った初歩の止血や応急手当は、大変なためになった様です。次は楽しみにしていた放水訓練です。

消火時に着る防火服はとても厚く、ヘルメットも重いものです。消防士の皆さんの手助け

をもらいながらの放水訓練はとても充実感があつた様です。

こうして、2時間の一日消防士体験を終りました。

暑い日でしたが、クラブ員の皆さんは、初めての訓練にもかかわらず、どの訓練にも真剣に取り組み、消防の仕事や防災知識を学習しました。次号も、消防クラブ員の研修内容をお知らせします。

### 放水訓練を受ける

みなさん



### 保育園でも

#### 避難訓練を実施

7月29日、保育園で避難訓練を実施しました。保育園では、万一の時にそなえ、避難訓練を定期的に実施しています。

今回は、通常の避難訓練に加え、消火器を使った初期消火訓練も合わせて実施しました。けたたましいベルの音とともに、すみやかに遊戯室に避難した園児たちに火災等、災害のおそろしさについてお話しがありました。その後、会場を外に移し、燃えている灯油を消火器で消すのを見学しました。消火器は保育園の先生方が交互に扱い、先生方の苦闘を目の前にし、火のこわさを実感していたようです。

